

高速異物混入検査システム

IM-1000

混入した異形部品を高速で自動検出

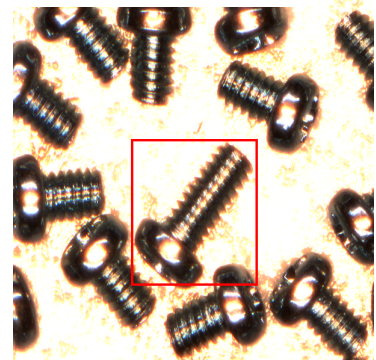
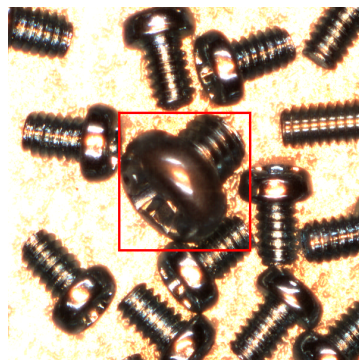
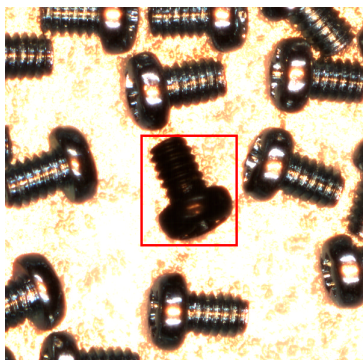
ねじ、ワッシャー、ハウジング、歯車 などに使用できます

部品品質の向上と安定化に向けた要求が益々高まっていく中
人による目視検査の負荷が重くなって来ていませんか？
本システムは、部品検査の自動化・安定化に対する皆様のニーズにお応えします



代理店募集 !!

色・形・大きさ・長さ などが異なる部品の混入を自動検出します



様々な検査ラインに対応できます

IM-1000 は手軽でコンパクトなオフライン型検査装置ですが、お客様のご要望があれば検査ラインに組み込む事も可能。例えば インライン型の完全自動検査システムとしてお使い頂く為のご相談などにも喜んで対応させていただきます。

高速画像処理とベルトコンベア搬送で高速検査

特許出願中

IM-1000 では オペレータがベルトコンベア上の部品の重なりを取ります。当社データでは、M4 ネジの場合の検査スピードは毎分 約 1,000 個。但し 部品の重なりさえなければ、例えば M4 のねじの場合には毎分 約 3 万個の検査が可能。国際技術開発(株)の『高速画像処理技術』だからこそ達成できるスピードです。

難しい設定やトレーニングが不要です

特許出願中

検出基準の事前設定などの難しい作業をする必要がありません。国際技術開発(株)の『ティーチングレス検査システム』は、何が異形部品かを装置が自分で自己学習します。人工知能技術によって 導入したその日から簡単にお使い頂くことができます。

仕様

システム	高速異物混入検査システム IM-1000
検査スピード	M4 ネジの場合約 1,000 個/分 ^(*)
検査結果	不良部品を画像で表示 オペレータが手動で異形部品を排出
外形	2,300(W)X600(D)X1,600(H)
カメラ	カラーラインカメラ
スキャン幅	230mm (33umX7500 画素)
スキャン速度	9m/分
照明	反射照明+透過照明
部品搬送	ベルトコンベア
ネジ供給	直進フィーダによりベルトコンベア上に自動供給 その後 オペレータが手動でネジの重なりを取る

(*)

部品の大きさにより 1 分間に検査できる部品の個数は変わります。

国際技術開発株式会社

本社 〒167-0032 東京都杉並区天沼 2-3-9 朝日生命ビル
TEL 050-3537-2142(代), FAX 03-3398-0014

弊社ホームページ www.kgk.co.jp
お問い合わせ: kgksales@kgk.co.jp